

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役  
橋本 健一郎

2月の銅の概況及び3月の見通し (2)

	予想レンジ	
LMEセツル	8,500-10,000ドル	※
建値	920-1,100円	※
為替	104-106円	円高

(1か月間TTM)

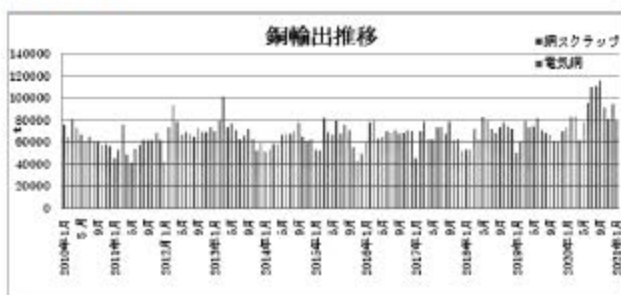
## ◆貿易関連指標

## 輸出

財務省貿易統計によると輸出は前年比で電気銅が+1.8%の4万7976 t、スクラップが+21.6%の3万1577 t。

輸出	11月	12月	1月
電気銅	4万7392 t	4万5114 t	4万7976 t
前年比	+43.4%	+23.7%	+1.8%
スクラップ	3万3652 t	4万9672 t	3万1577 t
前年比	+25.1%	+47.3%	+21.6%

## 輸出推移

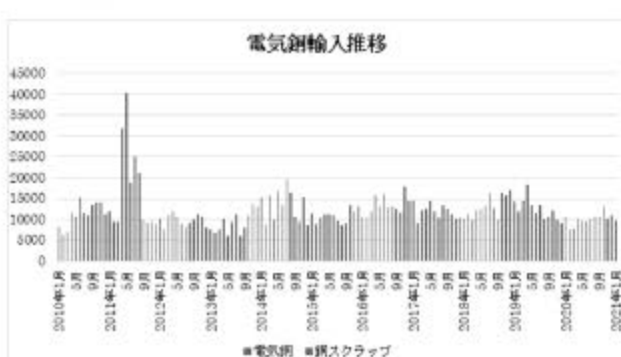


## 輸入

輸入は、電気銅が前年比-84.6%の200 t、スクラップが+0.8%の9,534 t。

輸入	11月	12月	1月
電気銅	97 t	1473	200 t
前年比	-75.8%	+13.3%	-84.6%
スクラップ	9932 t	9444 t	9534 t
前年比	+4.5%	+21.3%	+0.8%

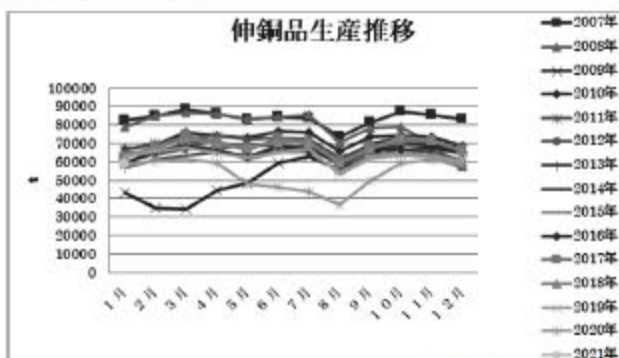
## 輸入推移



出典 財務省 貿易統計

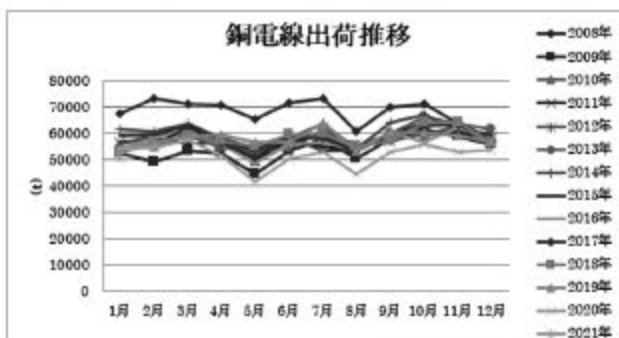
## ■前月の国内指標

1月の伸銅品生産量は5万8,869トン、前年同月比+0.8%、26ヶ月ぶりプラス。



出典 日本伸銅協会

日本電線工業会発表の出荷速報(推定)によると、銅電線出荷量は、前年比-6.5%の5万700 tであった。



出典 日本電線工業会

## ■国内概況まとめ

## 【自動車生産】

生産動態統計によると1月の自動車生産台数は前年比-10.1%の65万2,878台。輸出は-10%。

## 【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると2月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-2.2%の26万2,372台。

内訳は、乗用車が-2.7%、貨物が+2.2%、バスが-40.4%となっている。

## 【住宅着工戸数】

1月の新設住宅着工は、持家及び分譲住宅は増加したが、貸家が減少したため、全体で前年同月比3.1%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比2.2%の増加となった。

## 【伸銅品生産】

1月の伸銅品生産量は5万8,869トン、前年同月比+0.8%となった。26か月ぶりに生産量の対前年同月比で増加に転じた。5G通信と自動車向けが牽引している。

(次号へつづく)

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス  
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30

TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128